

日商エレ、ICT インフラに隠れたサイバー攻撃を 可視化する「潜伏脅威診断サービス」を提供開始

日商エレクトロニクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡村 昌一、以下、日商エレ）は、ICT インフラに隠れたサイバー攻撃を可視化する「潜伏脅威診断サービス」を8月14日に提供開始します。

サイバー攻撃の高度化により、もはや攻撃者の侵入を完全に防ぎきることは困難であり、対策の焦点は従来の「如何に攻撃者に侵入させないか？」から「攻撃者の侵入を前提にどのように対処するか？」に移ってきています。そのため、潜伏した脅威に気づき、対策を講じることは、企業にとってますます重要性を増しているにもかかわらず、実行にあたっては高度なノウハウを持った人材が必要、運用負荷の高いソリューションが必要であるなどの課題が重く企業にのしかかっています。

「潜伏脅威診断サービス」は、日商エレが国内唯一の代理店として販売する Vectra Networks 社製 X シリーズを活用し、お客様に代わって企業インフラ内に潜伏した脅威を調査/診断します。LAN 内トラフィックを一定期間モニタリングし、隠れたサイバー攻撃などを可視化します。専門のセキュリティアナリストが監視結果を分析の上、対策の提案を含めた診断レポートを提供します。お客様は、「潜伏脅威診断サービス」により、適切なセキュリティ強化策の検討および実行が可能になります。

| 参考価格（1回あたり）：**75** 万円（税別）～ ※スポットでご利用いただけます

| 目標の導入件数：**20** 件（2018年度）、**50** 件（2020年度）

| サービスの概要：



「潜伏脅威診断サービス」は、クライアントレスで動作する Vectra Networks 社製品を用いることで、お客様のインフラ環境へ与える影響を最小限に LAN 内に存在するホストやその OS の種類に関わらず潜伏した脅威を診断することができます。その上、10G ポートでのモニタリングにも対応、トラフィック量の多い環境でも対応可能です。すでに実地検証（POC: Proof Of Concept）を行った複数企業では、すべてのケースで 1～8 件の潜伏脅威が検出され、レポート内容とその効果に高い評価をいただいています。

| 関連リンク

潜伏脅威診断サービス

<https://www.nissho-ele.co.jp/product/vectra/service.html>

Vectra Networks 社製品

<https://www.nissho-ele.co.jp/product/vectra/index.html>

【ニュースリリース】日商エレ、名古屋大学との共同研究結果を発表

https://www.nissho-ele.co.jp/press/2018/1805_nagoya_univ.html

| お問い合わせ

<p>[サービスについて]</p> <p>ビジネス・プラットフォーム部門 セキュリティ事業本部 セキュリティサービス部 大矢 TEL: 03-6272-3980 E-mail: cyber_security@nissho-ele.co.jp</p>	<p>[ニュースリリースについて]</p> <p>コーポレート本部 経営企画部 広報担当 田中（知） TEL: 03-6272-5014 E-mail: pr-info@nissho-ele.co.jp</p>
--	--

*記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

*記載の商品名、価格および担当部署、担当者、Web サイトの URL などは、本リリース発表時点のものです。

以 上